

【お悩み1】参加者を広げるにはどうしたらいい？

「地域の方の参加を促すためにはどうしたらいいだろう？」

「参加者を広く募りたいが、会場が狭いことがネック。」

「他の業務の多忙さより広報活動が十分行えない」

【みなさんからの意見】

○チラシの作成、配布

- ・自治会の回覧（当初は毎月回覧してもらった居場所も）
- ・スーパー、喫茶店
- ・ゴミ捨て場に貼る（地域の人が必ず見る）
- ・施設利用者にお便りで周知。家族と利用者さんが参加した。

*SNS、facebook、Live 配信などは集客の効果はなかった。豊橋は、チラシ配布が人集めにつながると感じる。

○人の力

- ・友達を連れてきてもらう。声かけしてお誘い、場合によってはお迎えにも行ってます。チラシ回覧だけでなく、その後の一押しがあることが、参加につながっている。
- ・包括と連携
- ・立ち上げ時に、老人クラブや地元の小学校・学童保育など様々な所にあいさつ
- ・老人会を通じて、口コミで広がっていった

○メディア活用

ティーズの取材

○その他

- ・イベントでキッチンカーや大工(体験)などを呼び、折り込み広告を入れることで1000人集まった経験がある。家族と一緒にであれば出てこられることが分かった。
- ・近隣の人が認知症になり閉じこもっていることを知った参加者が、その方に「一緒にいこうよ」と誘って下さり、認知症の方が自然な形で参加することができている。中には、回覧で居場所を知ったご家族が認知症の方を連れてきて、そのまま、ご本人だけ置いていくこともある。
- ・「認知症カフェ」という名前は抵抗を感じる方が多い。居場所だとどのような方でも集まりやすい。

【課題】

- ・チラシや回覧だけではなかなか集まらない。
- ・やることを知っていても、そこまでの足がないなどの理由で、人が集まらない。
- ・歩いてこられる場所がない問題もある。
- ・男性の参加者が少ないのも課題
- ・心配な人や閉じこもりがちの人に本当は来てもらいたい。そういう人を誘うにはどうすればいいかが現在の課題